

TOSO

80015010



ウッドブラインド

ベネウッド50・50T

ベネウッドタッチ50・50T

取扱説明書 No.1-180079

初版

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されて
おります。必ずお客様にお渡しください。

目次

■ 安全上のご注意	2
■ 製品全体図及び部品名称	4
■ 製品の取付け/取外し方法	5
■ 操作方法	8
■ 高さ調整方法	9
■ 操作位置の左右交換方法	11
■ “故障かな”と思ったら	13
■ メンテナンスシール	13
■ お手入れ方法	14
■ 梱包材の処理方法	14

トーソー株式会社

◎お客様相談室 tel. 03-3552-1002

本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9 ホームページアドレス <http://www.toso.co.jp>

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

- 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)



警告

- 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ! 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取り付けていない場合は落下の原因になります。
- ! 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- 防災・耐水スラット以外は、高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。
- 防災・耐水スラットは浴室等にご使用いただけますが、サウナやサニールーム等高温となる場所へは取付けしないでください。
- ! 製品は、水平に取付けてください。



■使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)



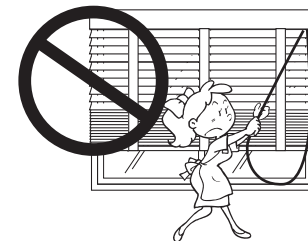
警告

- お子様をコードで遊ばせないでください。
- コードやチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ! 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でコードを束ねて、コードクリップで留めてください。



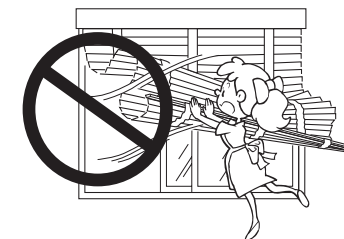
日本ブラインド工業会

- 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。



注意

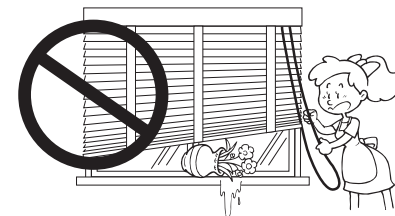
- 強風の時は、必ず窓を閉めるかスラット(はね)をたたみ上げた状態にしてください。
- メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。



- 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

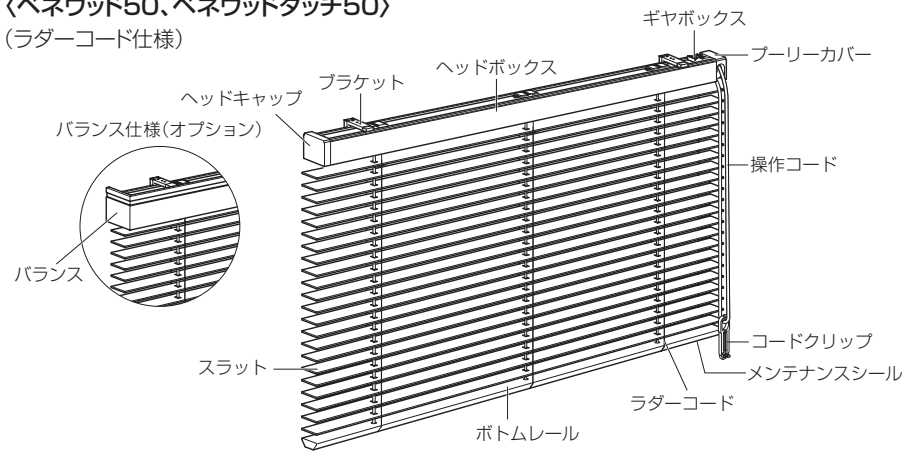


- 必ず操作コードを持って操作を行ってください。スラット(はね)やボトムレールを持って操作を行わないでください。
- 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。

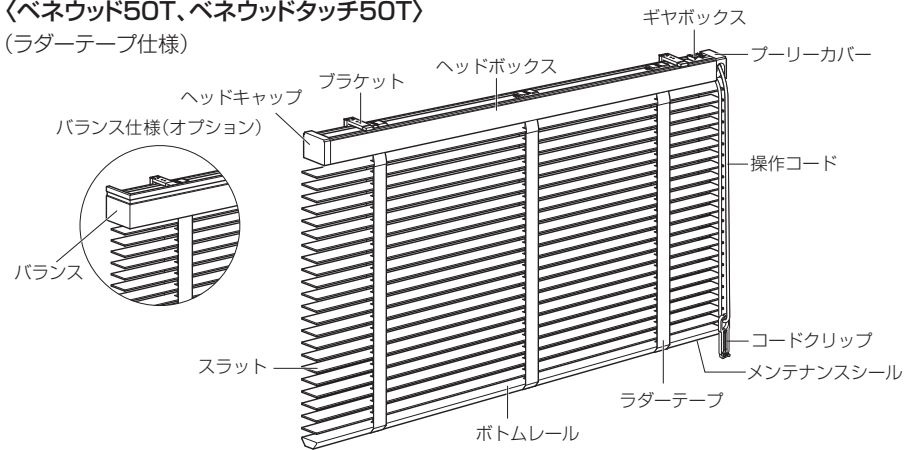


製品全体図及び部品名称

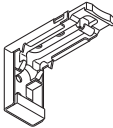
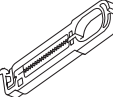
〈ベネウッド50、ベネウッドタッチ50〉
(ラダーコード仕様)



〈ベネウッド50T、ベネウッドタッチ50T〉
(ラダーテープ仕様)



■ 付属部品

部品名	ブラケット	ブラケット取付けネジ (ナベφ3.5×20)	コードクリップ
製品幅 (mm)			
350～1200	2 個	4 本	1 個
1205～2400	3 個	6 本	

■ オプション部品

ブラケットカバー

2 個
3 個

■ 製品重量 8.5kg(幅 1800mm×高さ 1820mmの場合)

製品の取付け/取外し方法

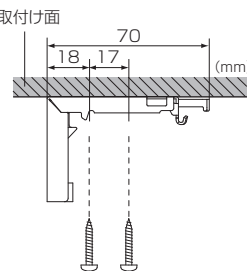
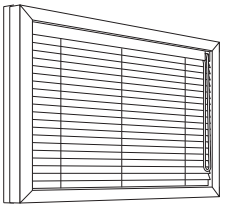
⚠ 注意

- 付属部品の取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ブラケットは下地にしっかりと取付けてください。

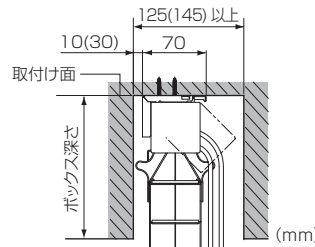
■ 取付けの種類

※ ブラケットの取付け方法は、天井付けと正面付けがあります。

〈天井付けの場合〉

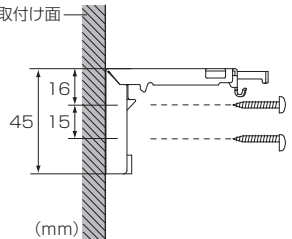
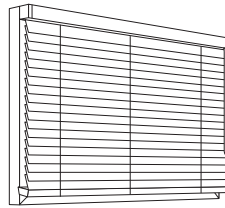


※ カーテンボックス付けの場合



()内はウェーブスラットの場合

〈正面付けの場合〉



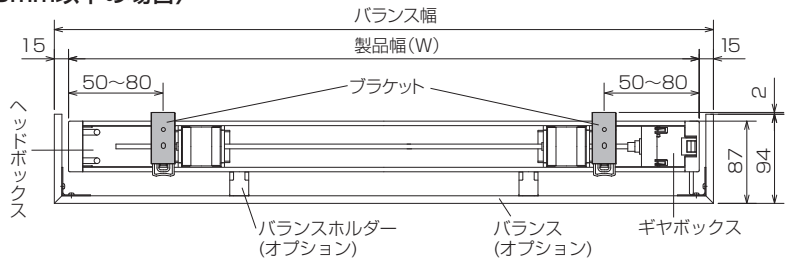
■ ブラケット取付け位置

- ブラケットはヘッドボックスの端部から 50～80mm 内側に取付けてください。
- ブラケットを 3 個使用する時は、なるべく等間隔になるように取付けてください。

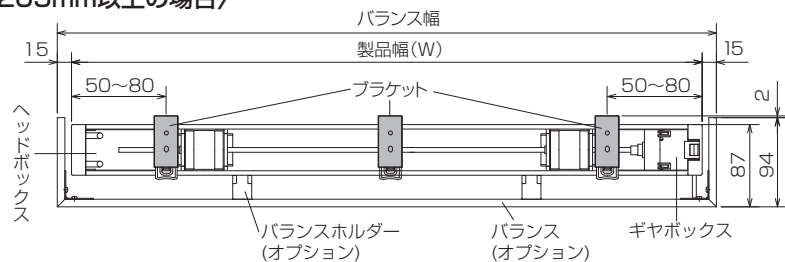
⚠ 注意

- ブラケットの取付け位置により、故障の原因となる場合があります。

〈製品幅 1200mm 以下の場合〉



〈製品幅1205mm以上の場合〉

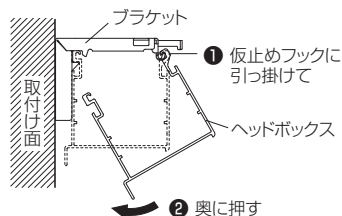


■ ブラケットの取付け方法

- P.5「取付けの種類」の図を参考にして、ブラケットを付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

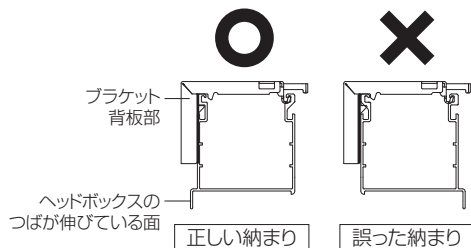
■ 製品本体の取付け方法

- ① スラット(はね)をたたみ上げた状態で、ヘッドボックスをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。
- ② ヘッドボックスを奥に「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



⚠ 注意

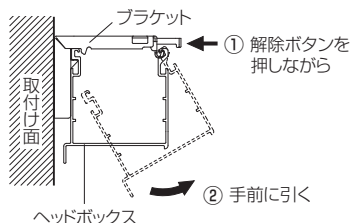
- ❗ 右図のようにヘッドボックスのつばが伸びている面をブラケットの背板部分に接するように取付けてください。誤った向きに取付けると製品が落下する恐れがあります。



- ❗ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。取付けが不十分な場合はブラケットの解除ボタンが引っ込んだ状態になっています。

■ 製品本体の取外し方法

- ① スラット(はね)をたたみ上げた状態で製品本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながら①、ヘッドボックスを手前に引いてください②。
- ② 製品本体をブラケットの仮止めフックから外してください。



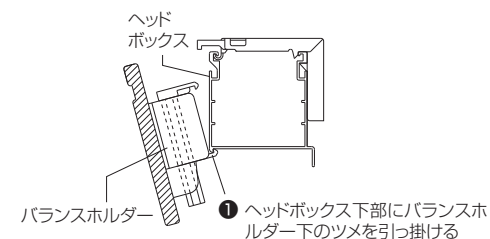
⚠ 注意

- ❗ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

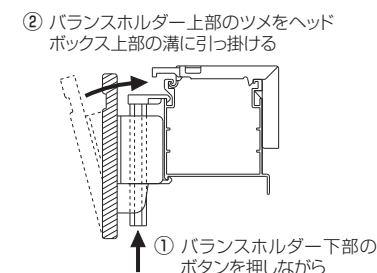
■ バランス取付け方法(オプション)

※「バランスジョイント金具(オプション)」をご指定いただいた場合は、バランスの取付け手順が異なります。「バランスジョイント金具 取扱説明書」をご覧ください。

- ① ヘッドボックス下部の突起部にバランスホルダー下のツメを引っ掛けてください。



- ② バランスホルダー下部のボタンを天井方向に押しながら①、バランスホルダー上部のツメをヘッドボックス上部の溝に引っ掛けて②ください。

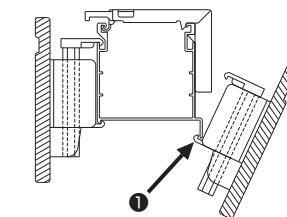


⚠ 警告

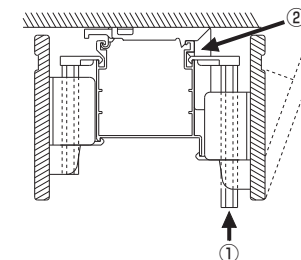
- ⊘ ヘッドボックスにバランスを取付けた状態で、バランス位置を動かすことは止めてください。位置調整を行う場合は、一度外して取付けてください。

■ バックバランス取付け方法(オプション)

- ① ヘッドボックス下部の突起部にバランスホルダー下のツメを引っ掛けてください。



- ② バランスホルダー下部のボタンを天井方向に押しながら①、バランスホルダー上部のツメをヘッドボックス上部の溝に引っ掛けて②ください。



※ ブラケットがバランスホルダーと同じ位置にある場合は、バックバランスを取付けることができませんので、ブラケット位置を変更してください。

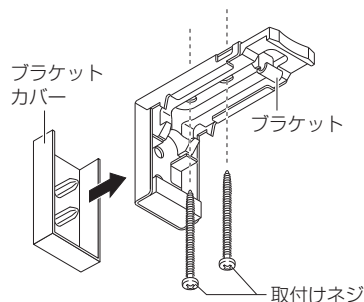
⚠ 警告

- ⊘ ヘッドボックスにバランスを取付けた状態で、バランス位置を動かすことは止めてください。位置調整を行う場合は、一度外して取付けてください。

■ブラケットカバーの取付け方法(オプション)

- ブラケット背面に押し込むようにブラケットカバーを取付けてください。

※正面付けの場合にはご使用することができません。



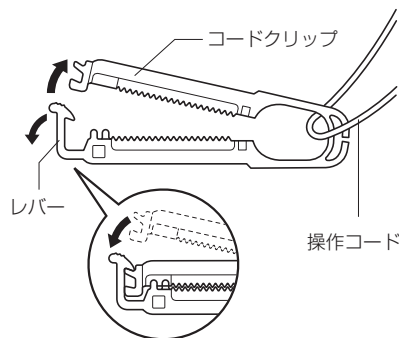
■コードクリップの取付け/使用方法



注意

- お子様を操作コードで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

- このコードクリップは、お子様が操作コードを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。
- コードクリップを操作コードに取付け、お子様の手が届かない位置で操作コードを束ねて、留めてください。



操作方法

〈ベネウッド50・50Tの場合〉

■ブラインドの昇降

- 奥側のコードを下に引くとスラットが降ります。
- 手前側のコードを下に引くとスラットが上がります。

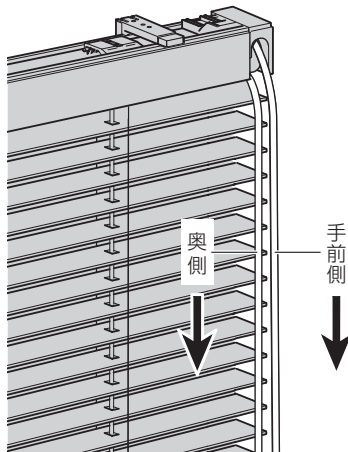
※スラットを降ろしている途中で、ボトムレールが障害物に当たった時、ストップがかかります。障害物を取り除いてから、再度操作してください。

※スラットが最下部まで降りきった時もストップがかかります。
(昇降テープが逆に巻かれるのを防ぐためです。故障ではありません。)

※以上のような時に、無理に操作コードを引くと故障の原因となりますのでご注意ください。

■スラット角度の調整

- 奥側または手前側のコードを引いて調整します。



〈ベネウッドタッチ50・50Tの場合〉

■ブラインドの昇降

- 奥側のコードを約40cm下に引くとスラットが自動的に降ります。
- スラットが降下している途中で止めたい場合は、手前側のコードを下に引いてください。
- 手前側のコードを下に引くとスラットが上がります。

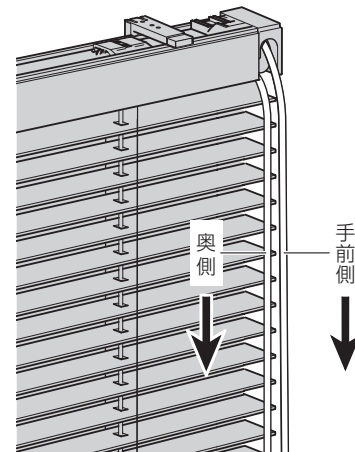
※スラットを降ろしている途中で、ボトムレールが障害物に当たった時、ストップがかかります。障害物を取り除いてから、再度操作してください。

※スラットが最下部まで降りきった時もストップがかかります。
(昇降コードが逆に巻かれるのを防ぐためです。故障ではありません。)

※以上のような時に、無理に操作コードを引くと故障の原因となりますのでご注意ください。

■スラット角度の調整

- 奥側または手前側のコードを引いて調整します。



高さ調整方法

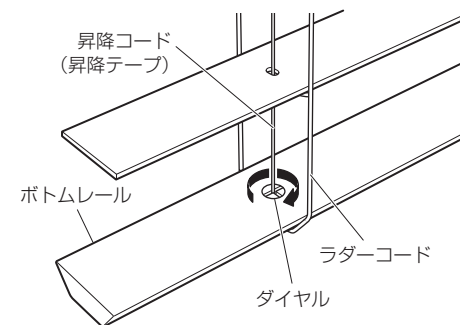
〈ベネウッド50 / ベネウッドタッチ50の場合〉

- ボトム上部のダイヤルにコインもしくはマイナスドライバーを差し込んでください。
そのまま時計回りに回転させることでブラインドの高さを短くすることができます。

※ダイヤル1/4回転で約7.5mm短くなります。最大で1回転=約30mmの調整が可能です。

※ダイヤルはラダーコードのある位置に付いています。高さ調整を行う場合は、すべてのダイヤルを同じ回転数回してください。

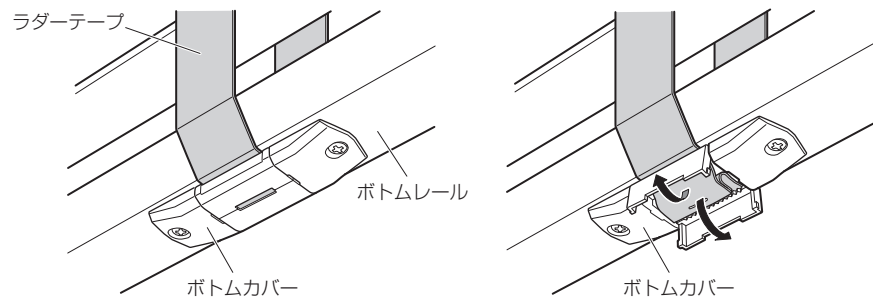
※高さを短く調整した後、ダイヤルを逆方向に回すことで元に戻すことができます。



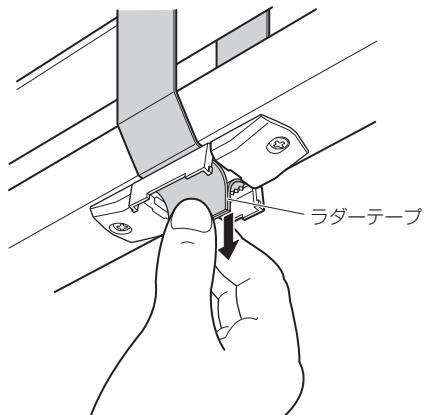
〈ベネウッド50T／ベネウッドタッチ50Tの場合〉

■ラダーテープ仕様の場合

- ① ボトムレール下部のボトムカバーを開いてください。
固い場合は、コイン等を差し込んで開いてください。



- ② ボトムカバーからラダーテープを引き出して
ください。

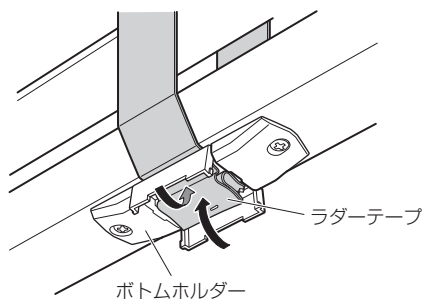


- ③ 引き出したラダーテープをボトムカバー内に
たたみ込み、カバーを閉じてください。

※ 引き出したラダーテープの長さ分、短くなります。
最大で約30mmの調整が可能です。

※ ボトムカバーはラダーテープのある位置に付いて
います。高さ調整を行う場合は、すべてのボトム
カバーから同じ長さだけラダーテープを引き出し
てください。

※ ボトムカバー内にラダーテープが収まりきらない
場合は、テープをカットして収めてください。



操作位置の左右交換方法

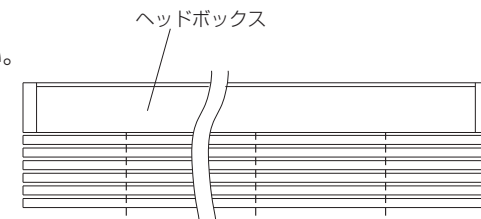
⚠ 注意

- ① 操作位置の変更作業の際は、ヘッドボックスの端部や切り込み口、スラット(はね)など
でケガをしないように十分注意してください。

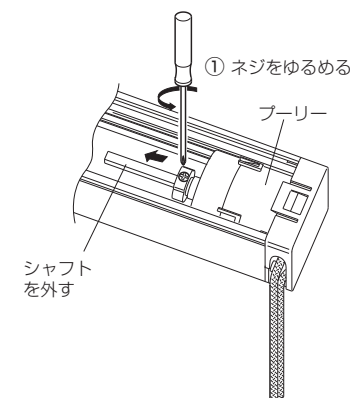
- 以下の手順で、左操作を右操作に、右操作を左操作に操作位置を交換することができます。

〈右操作から左操作への交換の場合〉

- ① 本体をたたみ上げた状態で取外してください。

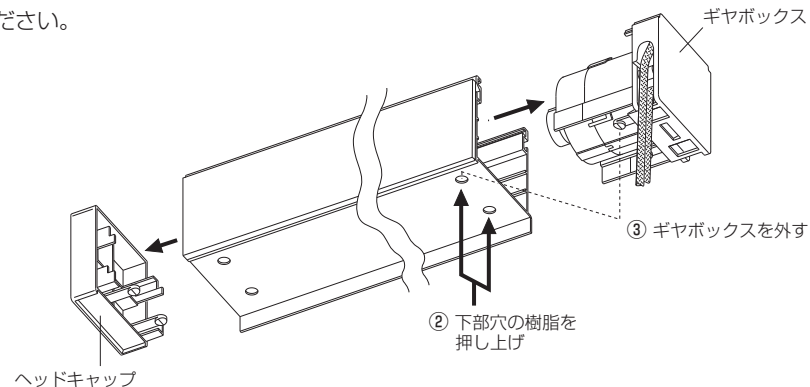


- ② ヘッドボックス内のシャフトとギヤボックス
との接合部分にあるネジをゆるめ①、シャ
フトをギヤボックスより外してください。ヘ
ッドボックス下側穴より樹脂部分を押し上げ
ながら②、ギヤボックスをスライドさせヘ
ッドボックスより抜き取ってください③。



※ ラジオペンチなどを使い、樹脂部分を押し上げる
と外しやすくなります。反対側のヘッドキャップ
も同様にヘッドボックスより外してください。

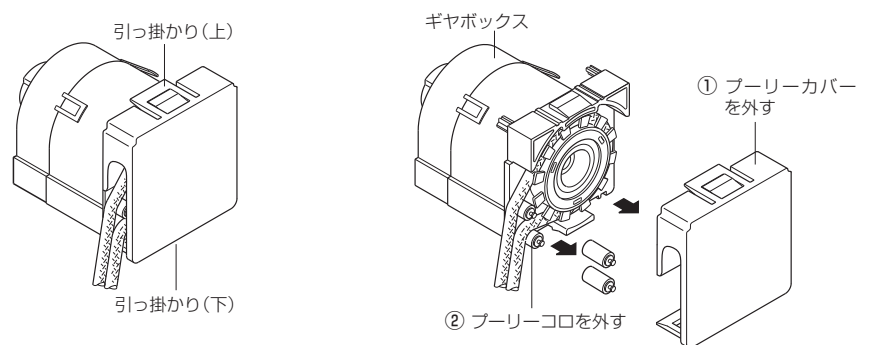
※ シャフトがヘッドボックスの外側に飛び出さない
ようにしてください。



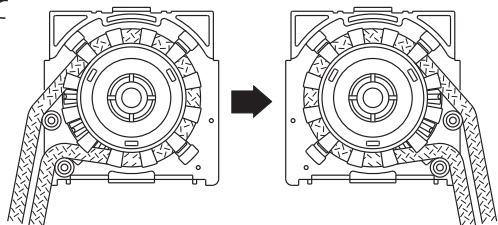
③ ヘッドボックスより抜き取ったギヤボックスからプーリーカバーを外してください(①)。

※ 上下の引っ掛けりを下から上の順に外すと取れやすくなります。2つのプーリーコロをプーリー側本体より抜きます(②)。操作コードをプーリーの歯の隙間に入れ、後ろ側に回してください。

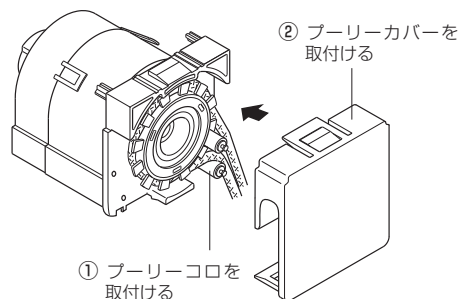
※ プーリーカバーを外した際、プーリーコロが外れる場合があります。無くさないようにご注意ください。



④ 操作コードを図に従って所定の場所に持っていき、セットしてください。

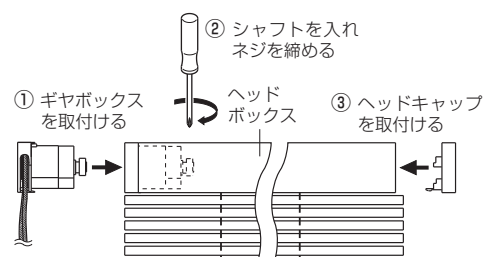


⑤ プーリーコロを後ろ側の穴に差し込み直し(①)、プーリーカバーをギヤボックスに取付けてください(②)。



⑥ ヘッドボックスの操作する側にギヤボックスを挿入してください(①)。シャフトがギヤボックスに挿入していることを確認し、ゆるめたネジを締めてください(②)。また、ヘッドボックスの反対側にヘッドキャップを取付けてください(③)。

※ ギヤボックス、ヘッドキャップをヘッドボックスに取付ける場合は、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



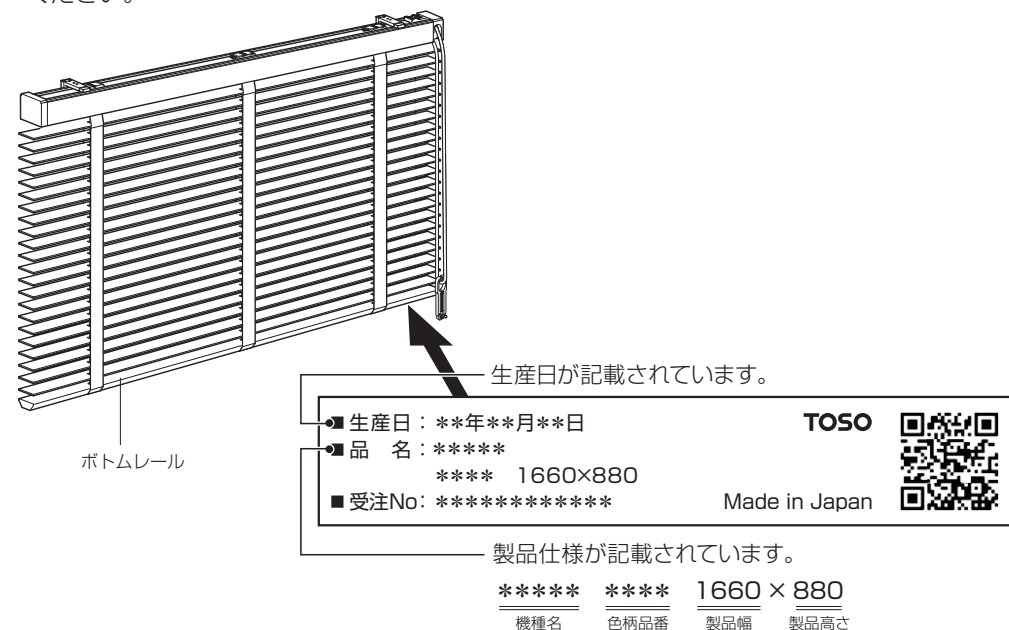
“故障かな”と思ったら

■こんなとき

現象	原因	処置
● 降下しない。	→ ボトムレールが障害物にあたっている。	● 障害物を取除いてからブラインドを少し上げて再度下ろすと動きます。

メンテナンスシール

● お買い上げの製品には、ボトムレール底面に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



● メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。

※ シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

お手入れ方法

- ほこりはハンディモップや乾いた布で拭き取ってください。
- 付着した汚れは水を浸し固く絞った布などで軽く拭き取るようにしてください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。